

第8回プレゼン・ディベート大会 結果報告

10月22日（土）経済学部主催「第8回プレゼン・ディベート大会」が開催されました。テーマは「札幌市の交通デザイン」です。初参加のゼミチーム、他学部、他研究科、他大学からの参加もあり、史上最高15チームが参戦しました。各チームは知力をつくして様々な提言案を示しました。自転車、バス、タクシー、それぞれの切り口で独創的な案を提示し、ディベートに臨みました。中には札幌地下に水路を！というユニークな提案もあり、8時間近くにおよぶ熱い戦いが繰り広げられました。また、前回から始めた「ポスターコンテスト」にも多くの方が見に来られました。参加者にとって試合とは別な楽しみ方ができたのではないのでしょうか。さまざまなオーディエンスにも恵まれ、フロアからのコメントも鋭く活発に行われました。

数々の熱戦を繰り広げ、今大会を制したのは

優勝 北公会（工学研究院、獣医学研究科、法学部）

準優勝 みんなで暮らすんだよ2（橋本ゼミ）

三位 チーム工藤（工藤ゼミ）

ポスターコンテスト優勝 アフリカの達人（高井ゼミ）

でした。

優勝チームは第1回から参加し続けてきている「北公会」チームでした。工学、獣医、法と異なった分野から集まった3人が鋭い切り口でディベートを繰り広げ、念願の初優勝を飾りました。準優勝はプレゼンテーションに優れた橋本ゼミチーム。三位は初めての出場で入賞を果たした工藤ゼミチームでした。今年2回目を迎えたポスターコンテストで優勝を飾ったのは、高井ゼミチームでした。

今回もたくさんの学生が参加してくれました。多くの方々の聴講もいただきました。参加者は120名にのぼり、盛況のうちに大会を終えることができました。ありがとうございます。

橋本

